

平成25年度「グローバル競争を勝抜く企業の要件と我が国機械産業の復興の方法」調査  
に係る委託先の公募について

平成25年9月3日  
日本機械輸出組合  
総務企画グループ

## 1. 調査目的

### (1) テーマ 「グローバル競争を勝抜く企業の要件と我が国機械産業の復興の方法」

#### (2) 調査目的

グローバル競争を持続的に勝抜いている企業を分析し、グローバル競争を勝抜く要件を抽出するとともに、それらをもとに、我が国エレクトロニクス企業の国際競争力の再構築の方法を検討する。

## 2. 調査内容

### (1) グローバル競争を勝抜く企業の要件

○現在、浮かび上がりつつあるグローバル競争を勝抜く要件を具体的な先進企業事例をもとに、検証する。

【分析対象候補企業】:サムスン、GE、IBM、シーメンス他

1) その時点の事業環境において、グローバル競争を勝抜く戦略があり、常に進化させ、見直し、軌道修正している。

① 成長市場を常に展望し、成長市場で勝っている

② グローバル市場でどのような製品・サービスとビジネスモデルが有効であるかを常に検証している  
→ビジネスモデルに展望が開けない場合は、次の有望なモデルに転換できている。

③ グローバルで勝抜くための戦略的優位性を常に強化し、ノウハウを蓄積している。

- ・製品・サービス等の強い競争力を特許・標準化戦略、M&A、顧客支援等でさらに強化している。
- ・中国、韓国、台湾等の大量製造能力・産業集積をフルに活用している。
- ・新興国市場で得られた戦略・ノウハウの横展開、現地人による現地に適した経営体制の確立

④ 追い上げ企業の戦略・競争力基盤が上回っているとみるや合併、事業統合で利益の確保、退出を図っている

さらに、①～④を可能とするため、誰が戦略を立て、実行し、どのように軌道制御し、修正しているか

2) 企業に全責任を持つ経営者が、戦略を常に考え、実行組織をリードしている

→グローバル競争力の強化、環境変化に遥かに早く対応することができる

さらに、このことの重要性を証明するため、エクセレントカンパニーと日本企業のトップとを比較する。

3) 戦略、マーケティング、デザイン、調達、プロセスなど、それぞれの分野で、最も実力ある人材を調達、或いは育成している。

4) マーケット・デザインオリエンテッドの技術開発、製品開発、製造体制を確立している。

## (2) 我が国エレクトロニクス・総合電機・部品素材関係企業はいかなる方向を目指すべきか

○上述の「グローバル競争を勝抜く企業の要件」をもとに、以下のような、我が国エレクトロニクス・総合電機・部品素材関係企業の国際競争力の再構築の方法を提案する。

### 1) グローバル・ニッチの分野を徹底的に探し、勝てる戦略を構築する

・市場開拓、M&A、合弁、蓄積された研究開発機能の活用による新製品開発等によりグローバル・ニッチの競争力を一層強化する

### 2) 技術・ノウハウ、研究開発機能の蓄積をもとに、部品、素材、製造設備に特化する

・市場開拓、M&A、合弁、蓄積された研究開発機能の活用による新製品開発等によりグローバル・ニッチの競争力を一層強化する

### 3) 日本での製品開発機能、流通・販売ノウハウをもとに、新興国市場で大きく展開し、成功例を他の新興国に横展開する。

### 4) 国内市場或いは誰も生産していない製品に特化する

**※ 応募の際には上記の調査内容を反映した企画書を提出すること。**

## 4. 審査基準

- ・申請者は本事業を遂行するために必要な知識やノウハウを有していること。
- ・提案内容(企画案)が本事業の目的と合致し、具体的な方法が明記されていること。
- ・提案内容は、調査目的を満たし、かつ、経済性に優れていること。
- ・実施体制、実施スケジュール、見積明細等が明確になっており、かつ、事業を効率的に実施できる体制にあること。

## 5. 委託契約の条件

- (1) 委託金額： 上限 315万円(消費税含む)
- (2) 契約期間： 契約締結日から平成26年3月31日まで
- (3) 提出物： (1) 平成26年2月末までにラフな調査結果を提出する。  
(2) ラフな調査結果に関する指摘を踏まえて、平成26年3月31日までに最終報告書を提出する。

## 6. 応募資格

次の要件を全て満たす法人または個人とする。

- ・当該事業に関するノウハウと調査実績等を有し、かつ、事業の達成に必要な組織体制を有していること。
- ・当該事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、十分な管理能力を有していること。
- ・日本機械輸出組合が提示する委託契約書の内容に同意できること。

## 7. 公募期間

平成25年9月3日～9日(期限内に必着のこと)

## 8. 応募方法

応募書類(応募書類・企画書)をダウンロード(WORD 形式は[こちら](#)、PDF 形式は[こちら](#))し、必要事項をご記入の上、以下の添付資料とともに E メール又は郵便にて送付下さい。

応募内容についてヒアリングをさせて頂くことがあります。なお、受理した書類は返却できませんのでご了承下さい(提出された応募書類については、当組合の規定により個人情報及び機密の保持に十分配慮します)。提出された本書類の作成費用は支給されません。

(添付する資料)

企業あるいは個人概要、調査・研究実績、経歴等(HP に掲載されている場合は、同 HP の URL)

## 9. 審査結果

平成 25年9月下旬(予定) HP で公表いたします。

## 10. 申請書類の提出先及び問合せ先

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 401 号室

担当:総務企画グループ 橋本

E メール: (h-hashimoto@jmcti.or.jp)

TEL:03-3431-9379

FAX:03-3436-6455

以上